

下野市環境基本計画 令和4年度 実績報告

【第Ⅲ編】

市民と一緒に取り組んでいく協働プロジェクト

第Ⅲ編 みんなで協力して進めていく取組(協働プロジェクト)

No	協働プロジェクト名	取り組みの方向	重点的に進めていく協働の取り組み内容	環境指標	事業実施担当課
1	1-1 しもつけ豊かな里づくり	1-1-1 生物多様性の保全と再生	★ 生物生息状況の調査(水辺の生きもの調査を含む) ○ 田んぼの生物多様性の向上 ○ 希少植物の保全・再生	水辺や田んぼの生きもの調査参加者数 希少植物の実態調査	農政課
2		1-1-2 平地林・里山・水辺の保全と再生	★ 水辺環境の実態調査 ○ 河川などの生物の生息学習会 ★ 平地林の実態調査、平地林マップづくりと活用 ★ 平地林の保全・整備 ○ 県南「エコもり地域推進協議会」との連携による保全活動の展開	平地林マップ作成と活用 市民等による平地林(重点地点)の管理	農政課
3					商工観光課
4		1-1-3 自然とのふれあいの推進	○ 学校林・学校田畑の整備と自然学習の場としての活用 ○ 自然とのふれあいの場づくり	自然学習を実施している学校数	学校教育課
5		1-4-1 歴史的・文化的環境の保全	○ 文化財保存会によるイベントなどの企画・実施 ○ 歴史的景観を生かした植物の再生 ○ 史跡地の除草活動	文化財ボランティア等によるイベント参加者数	文化財課
6	1-2 しもつけ快適なまちづくり	1-4-2 良好な景観の保全と創造	○ 景観マップづくり、しもつけ景観20選 ○ 耕作放棄地の解消と環境保全機能の向上	しもつけ景観マップの作成	商工観光課
7					市民協働推進課
8		環境汚染の監視・保全など (2-1-1、2-1-2)	○ 大気環境、水環境、土壌・地下水環境の監視と汚染防止	下水道普及率 水酸化率 大気に係る苦情処理件数 水質に係る苦情処理件数 地下水汚染地区数	下水道課
9					環境課
10		2-2-1 環境美化の推進	★ クリーン作戦など環境美化の推進 ○ ごみの不法投棄防止・監視、ポイ捨ての防止 ○ 空地・空家の監視と保全	環境美化活動の参加者数 不法投棄件数	建設課
11					環境課
12		2-2-2 安心して歩ける歩行環境の整備	★ 歩行、自転車利用の安全確保 ○ 路上喫煙の防止(条例化検討)	路上喫煙の防止	環境課
13	2-3-1 放射線汚染状況のモニタリングと情報提供	○ 放射線及び放射線汚染状況に関する情報提供	放射線汚染状況のモニタリング	環境課	
14	1-3 しもつけ省エネ・創エネ・蓄エネのまちづくり	4-2-1~4-2-2(4-1-1~4-1-2) 省エネ・創エネ・蓄エネの推進	★ 太陽光発電、小水力発電など再生可能エネルギー※利用の推進 ○ 太陽熱利用、蓄電設備など蓄エネの普及促進 ○ エネルギーの地産地消※の推進 ○ 市民等による再生可能エネルギー活用の検討と推進 ○ 環境家計簿※など、エネルギー消費量のチェックと低減化の促進	住宅用太陽光発電システム設置補助金交付件数(累計)	環境課
15		4-3-1 快適な気候からなるまちづくりの推進	○ 都市緑化などによる都市熱の緩和 ○ クール&ウォームシェアに配慮したまちづくりの推進 ○ エコイベントの推進	公園美化活動ボランティア登録者数 住宅地や施設の緑化 街路樹の植栽・管理	都市計画課
16					建設課
17	4-3-2 省エネ・創エネ・蓄エネ型まちづくりの推進(移動のエコ化)	★ 歩道・歩行環境の確保、自転車通行帯、自転車道・駐輪施設の整備 ○ 公共交通機関利用の推進、バスなど公共交通機関の利便性向上 ○ エコイベントの推進	駐輪場利用台数 エコ通勤	安全安心課	
18	1-4 しもつけ地産地消のまちづくり	1-3-1 地域資源を活かした産業の推進	★ 地産地消のブランドづくり ★ 下野市産農畜産物・加工品の活用、学校給食への安全・安心な下野市産農畜産物の活用	下野ブランドの認定数	商工観光課
19		(食育の推進) 1-3-1 地域資源を活かした産業の推進 5-1-1 環境教育・環境学習の推進	★ 学校と家庭、地域が連携した食育の推進 ○ 学校にクリ、柿などの果樹を植栽(栽培から収穫・味覚までの体験) ○ 他の地域との比較による食料自給に関する授業	学校給食への安全・安心な下野市産農畜産物や加工品の活用 食育の推進	健康増進課
20					農政課
21					学校教育課
22					市民協働推進課

No	協働プロジェクト名	取り組みの方向	重点的に進めていく協働の取り組み内容	環境指標	事業実施担当課
23	2-1 しもつけ3Rスタイルづくり	3-1-1 リデュースの推進 (3R活動の推進)	○ 3R 活動の推進によるごみの発生抑制(リデュース)の推進、リユース・リサイクルの推進など、ごみ減量意識の普及・啓発	3Rの普及活動	環境課
24		3-1-1 リデュースの推進 (ごみの発生抑制)	★ マイバグの推進(レジ袋削減など) ○ 容器包装類や使い捨て容器の削減 ○ エコクッキングの推進 ★ 生ごみの減量化	市民1人1日当たりごみ排出量 (単位g/人・日)(※) (資源物、事業系ごみを含む) 家庭系ごみ(単位g/人・日) (資源物を除く排出量) 事業系ごみ(単位t/年) (資源物を含む排出量)	環境課
25		3-1-2 リユース・リペアの推進	○ リユース容器の活用推進 ○ フリーマーケットの普及 ○ リペアセンターづくり	リユース容器の活用	環境課
26					商工観光課
27		3-2-1 リユース・リサイクルのしくみづくり	★ 分別の徹底 ○ 資源物の集団回収の推進 ○ 店頭回収の推進 ○ リサイクルセンターの整備と活用、リサイクルの推進	資源化率 最終処分率 資源回収報奨金の交付団体数	環境課
28	2-2 しもつけ省エネスタイルづくり	4-1-1 エネルギー消費量の低減(エネルギー使用状況チェックの普及)	★ 環境家計簿によるエネルギー消費量の把握とチェックの普及 ○ 省エネナビなど、電力エネルギー消費量表示機器の活用促進	環境家計簿※などの普及	環境課
29		4-1-2 環境に配慮した省エネ型製品の利用促進	○ 環境に配慮した省エネ型製品の利用促進	-	環境課
30	2-3 しもつけエコ・ワークスタイルづくり	1-3-1 地域資源を活かした産業の推進	○ 自然環境や快適環境などの保全・再生・創出の推進 ○ 公害の未然防止、生活環境保全対策の推進 ○ 省資源・省エネ対策の推進 ○ 市及び市民等の環境配慮行動、環境保全活動などへの協力 エコ・ビジネスの育成 ○ 環境関連産業の育成推進 ★ エコ(ショップ&オフィス)の普及 ○ エコファーマー、エコプロダクツ※などの普及 ○ エコポイント導入の検討	認定農業者数 環境配慮の推進 エコ(ショップ&オフィス)の普及(登録数)	農政課
31		1-3-2 環境に配慮した産業の推進			環境課
32	3-1 しもつけ環境学習づくり	しもつけの環境を知る機会の充実 (5-1-1、5-1-2、5-2-1、5-3-2)	○ しもつけの環境を学ぶイベントの充実 ★ 環境学習拠点(環境学習センター)の整備検討 ○ 環境副読本・環境情報など環境学習教材の整備と提供	しもつけの環境を学ぶイベントの充実 環境副読本の作成 環境学習教材の整備	生涯学習文化課
33	3-3 しもつけ環境交流づくり	5-2-1 環境交流の促進 (環境交流機会の充実) (環境ネットワークづくり)	○ 環境学習・環境保全活動機会の提供と参加促進 ○ エコイベントなど環境に関するイベントの充実と参加促進 ★ 環境フォーラムなどの定期開催と参加促進 ★ 市民団体との連携によるエコイベントの実施	環境フォーラムなどの定期開催	環境課
34		5-2-1、5-3-1 環境情報の発信・情報交流の充実	○ 市民等の環境保全活動情報の整備と発信	市民活動支援サイト「Youがおネット」環境・みどりカテゴリー登録団体数(※)	環境課
35	3-4 しもつけ環境市民会議	5-2-2 しもつけ環境市民会議との連携	★ 「しもつけ環境市民会議」の活動への協力・支援 ★ 環境フォーラムの開催と環境交流の推進など	-	環境課
36	3-5 「しもつけの環境」の発信	5-3-1 環境情報の整備と発信(調査等含む)・公開	★ 「しもつけの環境」としての環境報告・環境情報の整備及び市のホームページでの発信 ○ 環境学習教材の整備・充実(再掲) ○ 環境調査の実施・調査結果の整備 ○ 環境状況、計画の進みぐあいの整理(環境報告書の作成など) ○ 市民等の環境保全行動の情報整理、他	「しもつけの環境」の発信	環境課

1-1-1 生物多様性の保全と再生

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
水辺や田んぼの生きもの調査参加者数	取組のめやす	—	500人(R4)				
	参加者数	463人(H28)	475人	481人	72人	28人	76
	達成状況	—	95.0%	96.2%	14.4%	5.6%	15.2%
希少植物の実態調査	取組のめやす	—	R4までに調査、公表				
	取組状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中
	達成状況	—	—	—	—	—	—
重点的に進めていく協働の取組内容							
★生物生息状況の調査(水辺の生きもの調査を含む) ※★は市の重点的施策							
○田んぼの生物多様性の向上							
○希少植物の保全・再生							
令和4年度の実施計画内容(具体的な取組)	トウサワトラノオの保護とその生育環境を守る活動(梅雨明けの7月に保全地の草刈り及び雑草のすき込みを実施予定) また、雑草対策としてかんがい期(5月～8月)の保全地への湛水の水管理や、必要に応じて除草剤の散布を実施する予定。						
実施予定日	保全地除草作業 7月予定						
令和4年度の実施内容(具体的な取組、数的実績)	水辺や田んぼの生きもの調査では、コロナ禍により実施を中止した組織もあるが、2つの環境保全会が生き物調査を実施した。 トウサワトラノオの保全活動では、吉田西小学校の廃校や小山北桜高校の学科改編、地元自治会の高齢化により、市民参加が困難となった一方で、保全地の雑草・水の適正管理及び種から育てる方法を検討した。						
実施日	保全地草刈り・耕うん作業 8月9日、8月23日、8月24日						
取組みに対する評価	水辺や田んぼの生きもの調査では、水生昆虫や魚などを見つけ、生態系保全について理解を深める活動を行うことが出来た。 希少植物の実態調査では、市HPIにて貴重な植物の情報を発信することができた。						

1-1-2 平地林・里山・水辺の保全と再生

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
市民等による平地林(重点地点)の管理	取組のめやす	—	重点地点8地点(R4) H27以降、年1地点ごとに管理を実施		6地点	7地点	8地点
	参加者数	2地点(H28)	3地点	4地点	4地点	4地点	4地点
	達成状況	—	75.0%	50.0%	66.6%	57.1%	50.0%
平地林マップ作成と活用	取組のめやす	—	R4までに作成・啓発				
	取組状況	—	—	—	—	—	作成
	達成状況	—	—	—	—	—	達成
重点的に進めていく協働の取組内容							
<p>★水辺環境の実態調査 ※★は市の重点的施策</p> <p>★平地林の実態調査、平地林マップづくりと活用</p> <p>★平地林の保全・整備</p> <p>○河川などの生物の生息学習会</p> <p>○県南「エコもり地域推進協議会」との連携による保全活動の展開</p>							
令和4年度の実施計画内容 (具体的な取組)	天平の丘公園及び県の補助事業を活用した地蔵山、児山城跡及び上台の通学路の保全管理を実施していく。						
実施予定日	通年						
令和4年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	県の補助事業を活用した地蔵山、児山城跡の保全管理を5月に実施。上台の通学路の保全管理を11月に実施。						
実施日	通年						
取組みに対する評価	本市の平地林保全管理や、整備活動を進める事ができた。						

1-1-2 平地林・里山・水辺の保全と再生

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
市民等による平地林(重点地点)の管理	取組のめやす	—	重点地点8地点(R4) H27以降、年1地点ごとに管理を実施		6地点	7地点	8地点
	参加者数	2地点(H28)	3地点	4地点	4地点	4地点	4地点
	達成状況	—	75.0%	50.0%	66.6%	57.1%	50.0%
平地林マップ作成と活用	取組のめやす	—	R4までに作成・啓発				
	取組状況	—	—	—	—	—	作成
	達成状況	—	—	—	—	—	達成
重点的に進めていく協働の取組内容							
★水辺環境の実態調査 ※★は市の重点的施策 ★平地林の実態調査、平地林マップづくりと活用 ★平地林の保全・整備 ○河川などの生物の生息学習会 ○県南「エコもり地域推進協議会」との連携による保全活動の展開							
令和4年度の実施計画内容(具体的な取組)	<ul style="list-style-type: none"> ・天平の丘公園平地林内に自生する樹木の樹種案内看板の更新及び新設を行う。また、新たに樹木マップを作成するための基礎資料の収集をおこなう。 ・天平の丘公園内平地林の枯木の伐採及び処分を行う。 ・天平の丘公園平地林内の清掃を平美林会16団体に依頼し、定期的な清掃を行う。また、年度末には、全会員で公園内の一斉清掃を行う。 ・天平の丘公園内蓮池の外来種アメリカザリガニの駆除作業及び池の清掃を行う。 						
実施予定日	各月の週末のうちの1日及び3月下旬の週末のうち1日						
令和4年度の実施内容(具体的な取組、数的実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・新たに樹木マップを作成した。 ・危険木の伐採等、樹木の管理を行った。 ・天平の丘公園平地林内の清掃を平美林会加入団体に依頼し、定期的な清掃を行った。 なお、年度末に全会員で公園内の一斉清掃を予定したが、雨天により中止となった。						
実施日	(加入団体実施)令和4年5-7月、9-11月、令和5年1-2月						
取組みに対する評価	作成した樹木マップを配布し、平地林への散策を誘導することができた。						

1-1-2 平地林・里山・水辺の保全と再生

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
自然学習を実施している学校数	取組のめやす	—	小学校12 中学校4		小学校11 中学校4		小学校8 中学校3
	実施学校数	小学校12(H28) 中学校0(H28)	小学校12 中学校0	小学校11 中学校4	小学校11 中学校4	小学校11 中学校4	小学校8・中学校3 義務教育学校1
	達成状況	—	75.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
重点的に進めていく協働の取組内容							
○学校林・学校田畑の整備と自然学習の場としての活用							
○自然とのふれあいの場づくり							
令和4年度の 実施計画内容 (具体的な取組)	各学校の授業や総合的な学習の時間を使っての自然観察学習を実施する。						
実施予定日	通年						
令和4年度の 実施内容 (具体的な取組、数的実績)	各学校の授業や総合的な学習等の時間を利用し、自然観察学習を実施						
実施日	通年						
取り組みに対する評価	新型コロナウイルス感染症対応を工夫しながら、各学校の実態に応じた対応を実施できた。						

1-4-1 歴史的・文化的環境の保全

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
文化財保存会等によるイベント参加者数	取組のめやす	—	2,300人 (R4)				
	実施学校数	1836人(H28)	2,690人	250人	281人	641人	2,080人
	達成状況	—	117.0%	10.9%	12.2%	27.9%	90.4%
重点的に進めていく協働の取組内容							
○文化財保存会によるイベントなどの企画・実施							
○歴史的景観を生かした植物の再生							
○史跡地の除草活動							
令和4年度の実施計画内容 (具体的な取組)	①下野薬師寺跡史跡まつり 令和5年3月上旬 ②灯明の会 令和4年9月上旬(夜間実施予定) ③落ち葉さらい及び体験学習 南河内小中学校 6月～12月の間で体験学習を4回実施予定 国分寺小学校・国分寺中学校 11月～12月の間で落ち葉さらいを各1回実施予定						
実施予定日	①下野薬師寺跡史跡まつり 令和5年3月上旬 ②灯明の会 令和4年9月上旬(夜間実施予定) ③落ち葉さらい及び体験学習 南河内小中学校 6月～12月の間で体験学習を4回実施予定 国分寺小学校・国分寺中学校 11月～12月の間で落ち葉さらいを各1回実施予定						
令和4年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	①下野薬師寺跡史跡まつり 456名参加 梅の開花期間中に合わせて、ものづくりワークショップ、落内遺跡第4次調査写真パネル展を行った。 ②第13回エゴマ灯明の会 528名参加 灯明の点灯、篠笛演奏、薩摩琵琶演奏、コーラスを実施した。 ③落ち葉さらい及び体験学習 南河内小中学校3年生によるエゴマ定植・収穫・見学2回(合計172名) 国分寺小学校・国分寺中学校による下野国分寺跡落葉清掃を実施(235名) ④文化財絵画展 応募数241名 児童・生徒の郷土愛の醸成を図るため、市内の文化財に関する絵画の募集を行い、市内3施設で絵画展を実施した。						
実施日	①下野薬師寺跡史跡まつり 令和5年2月18日～3月5日に開催 ②第13回エゴマ灯明の会 令和4年9月10日開催 南河内小中学校 6/23・10/27・11/17・11/22実施 ③国分寺小学校11/22・国分寺中学校12/14実施 ④10/1～6日下野薬師寺歴史館で展示、10/8～13日しもつけ風土記の丘で展示、10/17～28日庁舎1Fロビーで展示						
取組みに対する評価	児童生徒に対する学習機会を提供することができ、史跡の保全などについての理解を深めることができた。						

1-4-2 良好な景観の保全と創造

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
しもつけ景観マップの作成	取組のめやす	—	R4までにマップ作成・情報発信				
	作成・情報発信	—	推進中	推進中	推進中	推進中	作成
	達成状況	—	—	—	—	—	達成
重点的に進めていく協働の取組内容							
○景観マップづくり、しもつけ景観20選							
○耕作放棄地の解消と環境保全機能の向上							
令和4年度の実施計画内容 (具体的な取組)	市内の魅力的な景観や自然環境の素晴らしさをPRするための素材収集を実施する。 また、下野市観光協会主催のフォトコンテストの入選作品の使用について、協議を行う。						
実施予定日	令和5年2月						
令和4年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	産業紹介展にて下野市観光協会主催のフォトコンテスト入賞作品の展示を行った。						
実施日	(フォトコンテスト) 令和4年11-12月						
取り組みに対する評価	フォトコンテストの展示により、下野市の良好な景観を市民に発信できた。						

1-4-2 良好な景観の保全と創造

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
しもつけ景観マップの作成	取組のめやす	—	R4までにマップ作成・情報発信				
	作成・情報発信	—	推進中	推進中	推進中	推進中	作成
	達成状況	—	—	—	—	—	達成
重点的に進めていく協働の取組内容							
○景観マップづくり、しもつけ景観20選							
○耕作放棄地の解消と環境保全機能の向上							
令和4年度の実施計画内容 (具体的な取組)	市民活動補助事業として選定を受けた事業(市民活動団体)に対し、補助金交付による支援を実施する。 (住宅の緑化・ガーデニング推進団体2件予定)						
実施予定日	通年						
令和4年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	市民活動補助事業として、緑化・ガーデニング推進事業2件への補助金交付による支援を実施した。補助対象事業選定にあたっては、申請事業に対して外部委員による選考を行い決定した。 補助団体名 しもつけオープンガーデンクラブ 補助事業名 しもつけオープンガーデン推進事業 補助金額 138,000円 補助団体名 木を知らう森を知らう会 補助事業名 「みんなのカタクリの里」づくり事業 補助金額 91,000円						
実施日	通年						
取り組みに対する評価	様々な植物を植栽した会員宅の庭を花の季節に合わせて公開し市内の景観向上を図る事業や公園にカタクリを植え市民の憩いの場を作る事業を支援し、市内の緑化推進、市外からの誘客促進、全国花のまちづくりコンクール入選など本市の知名度向上につながった。						

2-1-1、2-1-2 環境汚染の監視・保全など

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
下水道普及率	取組のめやす	—	87.7% (R4)				
	普及率	76.3%(H28)	77.1%(H30)	77.7%(R元)	78.0%(R2)	80.1%(R3)	80.6%(R4)
	達成状況	—	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成
水洗化率	取組のめやす	—	95.4%(R4)				
	取組状況	94.3%(H28)	94.6%(H30)	95.2%(R元)	96.1%(R2)	87.3%(R3)	87.3%(R4)
	達成状況	—	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成
大気に係る苦情 処理件数	取組のめやす	—	現状より改善				
	件数	20件(H28)	9件	11件	9件	7件	14件
	達成状況	—	減少	減少	減少	減少	減少
水質に係る苦情 処理件数	取組のめやす	—	現状より改善				
	件数	4件(H28)	9件	0件	1件	4件	3件
	達成状況	—	増加	減少	減少	横ばい	減少
地下水汚染地区 数	取組のめやす	—	現状より改善				
	地区数	8地区(H28)	9地区	9地区	10地区	11地区	10地区
	達成状況	—	増加	増加	増加	増加	増加
重点的に進めていく協働の取組内容							
○大気環境、水環境、土壌・地下水環境の監視と汚染防止							
令和4年度の実 実施計画内容 (具体的な取組)	下水道未整備地域における下水道施設の整備促進を図る。 また、水洗化率向上のため、下水道未接続者に対し、コロナ渦においても有効な方法を研究し積極的に接続PR活動を行う。						
実施予定日	令和4年4月1日～令和5年3月31日						
令和4年度の実 実施内容 (具体的な取組、数的実績)	市広報にて下水道未接続者への接続PRを実施。						
実施日	6月、8月、12月、3月						
取組みに対する評価	引き続き下水道接続PR活動を行う。						

2-1-1、2-1-2 環境汚染の監視・保全など

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
下水道普及率	取組のめやす	—	87.7% (R4)				
	普及率	76.3%(H28)	77.1%(H30)	77.7%(R元)	78.0%(R2)	80.1%(R3)	80.6%(R4)
	達成状況	—	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成
水洗化率	取組のめやす	—	95.4%(R4)				
	取組状況	94.3%(H28)	94.6%(H30)	95.2%(R元)	96.1%(R2)	87.3%(R3)	87.3%(R4)
	達成状況	—	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成
大気に係る苦情 処理件数	取組のめやす	—	現状より改善				
	件数	20件(H28)	9件	11件	9件	7件	14件
	達成状況	—	減少	減少	減少	減少	減少
水質に係る苦情 処理件数	取組のめやす	—	現状より改善				
	件数	4件(H28)	9件	0件	1件	4件	3件
	達成状況	—	増加	減少	減少	横ばい	減少
地下水汚染地区 数	取組のめやす	—	現状より改善				
	地区数	8地区(H28)	9地区	9地区	10地区	11地区	10地区
	達成状況	—	増加	増加	増加	増加	増加
重点的に進めていく協働の取組内容							
○大気環境、水環境、土壌・地下水環境の監視と汚染防止							
令和4年度の 実施計画内容 (具体的な取組)	通報や市内パトロール、水質調査などにより公害発生状況を把握、公害防止のために適切な対応を実施し、環境基準の維持向上を図る。						
実施予定日	随時						
令和4年度の 実施内容 (具体的な取組、数的実績)	<p>水質汚濁公害対策として、工業団地貯水池等からの排水の水質調査を実施した。</p> <p>調査地点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下坪山工業団地調整池 1地点 ・西坪山工業団地調整池 1地点 ・柴工業団地調整池 1地点 ・石橋第三工業団地排水姿川落ち口 1地点 ・天沼用水路及び排水路 3地点 <p>検査項目</p> <p>生活環境 9項目(水素イオン濃度、溶存酸素量、生物科学的酸素要求量、化学的酸素要求量、浮遊物質、大腸菌群数、全窒素、全リン、全亜鉛)</p> <p>健康項目12項目(カドニウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、ジクロロメタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、フッ素、ホウ素、銅、全クロム)</p>						
実施日	随時						
取組みに対する評価	環境を保全するため、水質汚濁の被害予防等に効果があった。今後も調査を継続して水質状況を注視していく。						

2-2-1 環境美化の推進

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
環境美化活動の参加者数	取組のめやす	—	10,400人 (R4)				
	参加者数	8,112人(H28)	7,751人	8,017人	中止	8,400人	6,092人
	達成状況	—	74.5%	77.2%	—	80.8%	58.6%
不法投棄件数	取組のめやす	—	現状より改善				
	件数	23件(H28)	98件	33件	48件	69件	35件
	達成状況	—	増加	増加	増加	増加	減少
重点的に進めていく協働の取組内容							
★クリーン作戦など環境美化の推進 ※★は市の重点的施策							
○ごみの不法投棄防止・監視、ポイ捨ての防止							
○空地・空家の監視と保全							
令和4年度の実施計画内容 (具体的な取組)	クリーン作戦と題し、地元の有志やボランティア団体と協力し、姿川の清掃活動を行う。						
実施予定日	令和4年11月12日(土)						
令和4年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	姿川クリーン作戦を実施し、地元の自治会や各種団体の方々308名の協力の元、河川の清掃活動を行った。						
実施日	令和4年11月12日(土)						
取組みに対する評価	良好な河川環境を維持し、市民の方々へ河川愛護意識を醸成する機会を作ることができた。						

2-2-1 環境美化の推進

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
環境美化活動の参加者数	取組のめやす	—	10,400人 (R4)				
	参加者数	8,112人(H28)	7,751人	8,017人	中止	5,742人	6,092人
	達成状況	—	74.5%	77.2%	—	55.2%	58.6%
不法投棄件数	取組のめやす	—	現状より改善				
	件数	23件(H28)	98件	33件	48件	69件	35
	達成状況	—	増加	増加	増加	増加	減少
重点的に進めていく協働の取組内容							
★クリーン作戦など環境美化の推進 ※★は市の重点的施策							
○ごみの不法投棄防止・監視、ポイ捨ての防止							
○空地・空家の監視と保全							
令和4年度の実施計画内容 (具体的な取組)	<ul style="list-style-type: none"> ・県の環境美化運動を実施予定 自治会等 145団体 企業 87社 ・雑草等除去受託事業を実施予定 15人 6,500m² 						
実施予定日	環境美化運動(統一行動日) 令和4年5月29日 雑草等除去受託事業 年4回(6月、8月、10月、12月)						
令和4年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	県の環境美化活動を実施 空地の雑草管理を受託し作業を実施						
実施日	環境美化運動(統一行動日) 令和4年5月29日 雑草等除去受託事業 年4回(6月、8月、10月、12月)						
取組みに対する評価	環境美化運動は新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮し実施することができた。 ・雑草等除去受託事業については、予定件数には達しなかったものの(60%達成)一定数の利用申し込みがあった。						

2-2-2 安心して歩ける歩行環境の整備

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
路上喫煙の防止	取組のめやす	—	路上喫煙防止条例の制定				
	制定状況	—	推進中	推進中	条例制定	条例制定	条例制定
	達成状況	—	—	—	達成	達成	達成
重点的に進めていく協働の取組内容							
★歩行、自転車利用の安全確保 ※★は市の重点的施策							
○路上喫煙の防止(条例化検討)							
令和4年度の実施計画内容 (具体的な取組)		環境審議会において、条例施行後の検証状況を報告する。					
実施予定日		環境審議会：6月(第1回)、10月(第2回)、1月(第3回)、3月(第4回)					
令和4年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)		路上喫煙調査を行い、環境審議会において、条例の検証状況を報告					
実施日		第1回(6月29日)、第2回(10月21日)、第3回(令和5年1月17日)、第4回(3月10日)					
取り組みに対する評価		<p>廃棄物監視員によりチラシとティッシュを配布し、路上喫煙のす周知することができた。</p> <p>路上喫煙調査を6月・12月に行い、喫煙率を算出して条例の検証を行う。</p> <p>環境審議会において、条例の検証状況を報告する。</p>					

2-3-1 放射能汚染状況のモニタリングと情報提供

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
放射能汚染状況 のモニタリング	取組のめやす	—	モニタリング測定結果などの情報が公表されています				
	公表状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中
	達成状況	—	—	—	—	—	—
○放射線及び放射線汚染状況に関する情報の提供							
令和4年度の 実施計画内容 (具体的な取組)		県のモニタリングを含め、各公共施設や農産物等の測定結果を市のホームページを通じて情報提供する。					
実施予定日		通年					
令和4年度の 実施内容 (具体的な取組、数的実績)		庁舎や公民館における放射線量の状況について、毎月市のホームページを通じて情報提供を行った。					
実施日		各施設 月1回測定					
取り組みに対する評価		現在まで各地区の放射線量の数値は基準値内で推移している。 引き続き定期的な測定を実施し、市のホームページを通じて情報提供を行っていく。					

4-2-1~4-2-2(4-1-1~4-1-2) 省エネ・創エネ・蓄エネの推進

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
住宅用太陽光発電システム設置補助金交付件数(累計)	取組のめやす	—	累計1,400件以上(R4)				
	交付件数	892件(H28)	1,018件	1,092件	1,160件	1,236件	1,291件
	達成状況	—	72.7%	78.0%	82.9%	88.3%	92.2%
重点的に進めていく協働の取組内容							
<p>★太陽光発電、小水力発電など再生可能エネルギー利用の推進 ※★は市の重点的施策</p> <p>○太陽熱利用、蓄電設備など蓄エネの普及促進</p> <p>○エネルギーの地産地消の推進</p> <p>○市民等による再生可能エネルギー活用の検討と推進</p> <p>○環境家計簿など、エネルギー消費量のチェックと低減化の促進</p>							
令和4年度の実施計画内容 (具体的な取組)		住宅用太陽光発電システム及び令和4年度より蓄電システムも補助対象となるため、補助制度の周知及び申請受付を継続する。 計画件数:住宅用太陽光発電システム65件、蓄電システム65件					
実施予定日		通年					
令和4年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)		住宅用太陽光発電システムの設置者に対し、1kWあたり1万円(上限4万円)の助成を実施した。					
実施日		通年					
取り組みに対する評価		補助金交付件数 56件 補助金額 2,145,000円 補助金を交付し、低炭素社会の推進につながった。					

4-3-1 快適な気候からなるまちづくりの推進

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
公園美化活動ボランティア登録者数	取組のめやす	—	現状維持				
	登録者数	210人(H28)	210人	865人	1,239人	1,344人	1,344人
	達成状況	—	達成	達成	達成	達成	達成
住宅地や施設の緑化、街路樹の植栽・管理	取組のめやす	—	緑化により、歩いて心地よいまちづくりが進められています。				
	取組状況	—	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中
	達成状況	—	—	—	—	—	—
重点的に進めていく協働の取組内容							
<p>○都市緑化などによる都市熱の緩和</p> <p>○クール&ウォームシェアに配慮したまちづくりの推進</p> <p>○エコイベントの推進</p>							
令和4年度の 実施計画内容 (具体的な取組)	<ul style="list-style-type: none"> ・生垣奨励補助の推進 ・愛パークの推進 						
実施予定日	通年						
令和4年度の 実施内容 (具体的な取組、数的実績)	生垣を設置する者に対し、2件の奨励金を交付した。 愛パークしもつけに20団体が登録をしている。						
実施日	通年						
取組みに対する評価	緑化推進に寄与する事業であると思料する。 ボランティアによる公園美化活動の取組により、公園環境の維持を図ることができている。						

4-3-1 快適な気候からなるまちづくりの推進

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
公園美化活動ボランティア登録者数	取組のめやす	—	現状維持				
	登録者数	210人(H28)	210人	865人	1,239人	1,344人	1,344人
	達成状況	—	達成	達成	達成	達成	達成
住宅地や施設の緑化、街路樹の植栽・管理	取組のめやす	—	緑化により、歩いても心地よいまちづくりが進められています。				
	取組状況	—	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中
	達成状況	—	—	—	—	—	—
重点的に進めていく協働の取組内容							
<p>○都市緑化などによる都市熱の緩和</p> <p>○クール&ウォームシェアに配慮したまちづくりの推進</p> <p>○エコイベントの推進</p>							
令和4年度の実施計画内容 (具体的な取組)		街路樹の適正な管理を行う。					
実施予定日		通年					
令和4年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)		随時、街路樹剪定を行った。					
実施日		通年					
取り組みに対する評価		適正な街路樹管理を行った。市民からの要望にはできるだけ早急に対応するよう心掛けた。					

4-3-2 省エネ・創エネ・蓄エネ型まちづくりの推進(移動のエコ化)

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
駐輪場利用台数	取組のめやす	—	2,429台/日 (R4)				
	利用台数	1129台/日 (H28)	1,079台/日	1,010台/日	787台/日	808台/日	814台/日
	達成状況	—	44.4%	41.6%	32.4%	33.3%	33.5%
エコ通勤	取組のめやす	—	通勤時の公共交通機関利用を推進しています。				
	取組状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中
	達成状況	—	—	—	—	—	—
重点的に進めていく協働の取組内容							
<p>★歩道・歩行環境の確保、自転車通行帯、自転車道・駐輪施設の整備 ※★は市の重点的施策</p> <p>○公共交通機関利用の推進、バスなど公共交通機関の利便性向上</p> <p>○エコイベントの推進</p>							
令和4年度の実施計画内容 (具体的な取組)	市内各駅周辺に設置してある自転車駐車場の管理を行うとともに、駅周辺における自転車の放置を防止することにより交通環境を確保し、交通の安全と併せて美観保持を図る。						
実施予定日	令和4年4月1日から令和5年3月31日(1月1日を除く)						
令和4年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	(駐輪場利用者数) 石橋駅自転車駐車場 133,256人 小金井駅東自転車駐車場 64,193人 自治医大駅東自転車駐車場 99,038人 合計 296,487人						
実施日	令和4年4月1日から令和5年3月31日まで(1月1日を除く)						
取組みに対する評価	駅周辺の自転車の管理を行ったことにより、通行の危険回避と景観の美化が図れた。						

1-3-1 地域資源を活かした産業の推進

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
下野ブランドの認定数	取組のめやす	—	44件(R2)				
	認定数	32件(H28)	34件	33件	33件	32件	32件
	達成状況	—	77.3%	75.0%	75.0%	72.7%	72.7%
重点的に進めていく協働の取組内容							
★地産地消のブランドづくり ※★は市の重点的施策							
★ 下野市産農畜産物・加工品の活用、学校給食への安全・安心な下野市産農畜産物の活							
令和4年度の実施計画内容 (具体的な取組)		令和元年度に改定した下野ブランド推進プランに従い、新基準でのブランド認定及び既存ブランドを活用した取り組みを推進する。 引き続き、各種補助事業等により生産・普及の支援を行っていく。					
実施予定日		通年					
令和4年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)		既存の下野ブランド7件の再認定を行った。 最新の下野ブランドの情報が記載されたパンフレットを10,000部作成した。					
実施日		(再認定)令和5年3月 (パンフレット作成)令和5年3月					
取り組みに対する評価		ブランドの再認定を行い、新たなパンフレットを作成することにより、地域資源を周知した。					

1-3-1 地域資源を活かした産業の推進 5-1-1 環境教育・環境学習の推進

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
食育の推進	取組のめやす	—	家庭や学校、地域での食育や地元食材の体験学習が進められ、食と農と環境が調和したまちづくりが進められています。				
	推進状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中
	達成状況	—	—	—	—	—	—
学校給食への安全・安心な下野市産農畜産物や加工品の活用	取組のめやす	—	下野市産農畜産物や加工品の地産地消が進められ、安全・安心な食材としてのブランド化をめざして、生産が進められています				
	推進状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中
	達成状況	—	—	—	—	—	—
重点的に進めていく協働の取組内容							
<p>★学校と家庭、地域が連携した食育の推進 ※★は市の重点的施策</p> <p>○学校にクリ、柿などの果樹を植栽(栽培から収穫・味覚までの体験)</p> <p>○他の地域との比較による食料自給に関する授業</p>							
令和4年度の実施計画内容 (具体的な取組)	旬の野菜レシピを作成し、市庁舎、保健センター2か所、健康増進課での各種健康教室で配布するとともに市のホームページへ掲載する。 また、地域での健康教育を実施することにより、バランスのとれた食事の普及啓発、減塩の推進、野菜摂取量の増加の普及啓発、朝食の重要性についての周知を図っていく。						
実施予定日	令和4年4月～令和5年3月						
令和4年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	全体で103回、庁舎や保健センター、健診結果説明会、乳幼児健診、病態栄養相談、健康教室等でレシピを配布。 ホームページへは食育月間や野菜摂取月間に合わせて、旬の野菜レシピの他、郷土料理メニューや野菜を使用した親子で作るおやつレシピを掲載した。						
実施日	令和4年4月～令和5年3月						
取り組みに対する評価	どの年代でも簡単に作れて、食べやすい野菜レシピを掲載することで、野菜摂取の向上や旬の食材を献立に取り入れるなど地産地消を推進する機会とした。						

1-3-1 地域資源を活かした産業の推進 5-1-1 環境教育・環境学習の推進

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
食育の推進	取組のめやす	—	家庭や学校、地域での食育や地元食材の体験学習が進められ、食と農と環境が調和したまちづくりが進められています。				
	推進状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中
	達成状況	—	—	—	—	—	—
学校給食への安全・安心な下野市産農畜産物や加工品の活用	取組のめやす	—	下野市産農畜産物や加工品の地産地消が進められ、安全・安心な食材としてのブランド化をめざして、生産が進められています				
	推進状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中
	達成状況	—	—	—	—	—	—
重点的に進めていく協働の取組内容							
<p>★学校と家庭、地域が連携した食育の推進 ※★は市の重点的施策</p> <p>○学校にクリ、柿などの果樹を植栽(栽培から収穫・味覚までの体験)</p> <p>○他の地域との比較による食料自給に関する授業</p>							
令和4年度の実施計画内容 (具体的な取組)	学校給食への地元農産物の活用について助成事業を実施する。						
実施予定日	通年						
令和4年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	学校給食への地元農産物の活用について助成事業を実施した。 児童生徒総数 4,661名、助成額 1,398,300円						
実施日	令和4年6月～令和5年2月末						
取り組みに対する評価	学校給食を通じて、市内児童生徒及び保護者に地元農畜産物の良さをPRでき、食育の一助となった。						

1-3-1 地域資源を活かした産業の推進 5-1-1 環境教育・環境学習の推進

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
食育の推進	取組のめやす	—	家庭や学校、地域での食育や地元食材の体験学習が進められ、食と農と環境が調和したまちづくりが進められています。				
	推進状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中
	達成状況	—	—	—	—	—	—
学校給食への安全・安心な下野市産農畜産物や加工品の活用	取組のめやす	—	下野市産農畜産物や加工品の地産地消が進められ、安全・安心な食材としてのブランド化をめざして、生産が進められています				
	推進状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中
	達成状況	—	—	—	—	—	—
重点的に進めていく協働の取組内容							
★学校と家庭、地域が連携した食育の推進 ※★は市の重点的施策							
○学校にクリ、柿などの果樹を植栽(栽培から収穫・味覚までの体験)							
○他の地域との比較による食料自給に関する授業							
令和4年度の実施計画内容 (具体的な取組)	<ul style="list-style-type: none"> ・市内各小中学校の栽培計画により、校内の自然園や畑、地元から借用した水田を活用して、栽培から収穫まで一貫した体験の機会を設ける。 ・「市内在校の小・中学生対象に「朝食の簡単料理レシピ」募集を実施し、各家庭でのおすすめの朝食レシピを募集する。審査基準の1つとして「地元食材の活用」を記載する。 ・「食育だより」を年2回発行し、市内小・中学生、教職員に配布する。 ・学校給食の献立に「しもつけいっぱいday」を設定し、地元食材への理解を深める。 						
実施予定日	<ul style="list-style-type: none"> ・朝食レシピ募集・・・7～8月 ・食育だより・・・11月、3月発行、体験活動は各校の計画による 						
令和4年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・各市立学校の栽培計画により、校内の自然園や畑、地元から借用した水田を活用して、栽培から収穫まで一貫した体験の機会を実践。 ・市内在校の小・中学生対象に「朝食の簡単料理レシピ」募集し、各家庭でのおすすめの朝食レシピを審査。(応募総数 2,164点) ・「食育だより」を年2回発行し、市内小・中学生、教職員に配布。 ・学校給食の献立に「しもつけいっぱいday」を設定し、地元食材への理解を深める。 						
実施日	<ul style="list-style-type: none"> ・朝食レシピ募集・・・7～8月 ・食育だより・・・11月、3月発行 ・体験活動は各校の計画による 						
取り組みに対する評価	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校では、感染症の対策を十分に行いながら栽培や収穫などの活動を行った。 ・朝食レシピの応募数は、過去最高であり、各学校への周知等が徐々に進んでいる。 						

1-3-1 地域資源を活かした産業の推進 5-1-1 環境教育・環境学習の推進

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
食育の推進	取組のめやす	—	家庭や学校、地域での食育や地元食材の体験学習が進められ、食と農と環境が調和したまちづくりが進められています。				
	推進状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中
	達成状況	—	—	—	—	—	—
学校給食への安全・安心な下野市産農畜産物や加工品の活用	取組のめやす	—	下野市産農畜産物や加工品の地産地消が進められ、安全・安心な食材としてのブランド化をめざして、生産が進められています				
	推進状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中
	達成状況	—	—	—	—	—	—
重点的に進めていく協働の取組内容							
<p>★学校と家庭、地域が連携した食育の推進 ※★は市の重点的施策</p> <p>○学校にクリ、柿などの果樹を植栽(栽培から収穫・味覚までの体験)</p> <p>○他の地域との比較による食料自給に関する授業</p>							
令和4年度の実施計画内容 (具体的な取組)		市民活動補助事業として選定を受けた事業(市民活動団体)に対し、補助金交付による支援を実施する。 (かんぴょうを活用したまちづくり事業団体1件予定)					
実施予定日		通年					
令和4年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)		市民活動補助事業として、かんぴょうを活用したまちづくり事業1件への補助金交付による支援を実施した。 補助団体名 下野かんぴょう・ふくべ振興の会 補助事業名 下野かんぴょう・ふくべ振興の会事業 補助金額 300,000円					
実施日		通年					
取り組みに対する評価		補助対象とした事業では、ふくべを使用した作品の制作やふくべを教材とした絵付け講座を小中学校で開催するなど、かんぴょうを地域の文化としてPRに努めた。ふくべ工芸品はイベントなどに出展し好評を博するなど、食用以外におけるかんぴょうの可能性を周知することができた。					

3-1-1 リデュースの推進(3R活動の推進)

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
3Rの普及活動	取組のめやす	—	3R意識が普及し、ごみの減量化が進んでいます。				
	実施状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中
	達成状況	—	—	—	—	—	—
重点的に進めていく協働の取組内容							
○ 3R 活動の推進によるごみの発生抑制(リデュース)の推進、リユース・リサイクルの推進など、ごみ減量意識の普及・啓発							
令和4年度の 実施計画内容 (具体的な取組)	市ごみ減量化ポスターコンテストの開催。 広報やホームページでごみ減量化への啓発を図る。						
実施予定日	ポスターコンテスト実施時期 小中学校夏期休暇期間						
令和4年度の 実施内容 (具体的な取組、数的実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学生を対象にした「ごみの減量化」に関するポスターの募集。 ・591点の応募を受け付けた。 ・ごみの減量、資源化への理解を目的とした啓発を実施。 						
実施日	広報にて通年でごみ減量化、資源化、不用品リサイクルに関わる情報を掲載						
取組みに対する評価	市のポスターコンテストの応募数は28件多く応募があり、大きいテーマとしたことにより、様々な視点から関心を持つきっかけを作ることができた。受賞作品は広報やホームページへの掲載及び市イベントブースでの展示を実施し、多くの市民の方の目に触れることで更なる啓発を図ることができた。						

3-1-1 リデュースの推進(ごみの発生抑制)

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
市民1人1日当たり りごみ排出量(資源物、 事業系ごみを 含む)	取組のめやす	—	707g (R3)				
	実績値	719g(H28)	724g	729g	746g	776g	706g
	達成状況	—	97.6%	97.0%	91.2%	94.8%	99.9%
家庭系ごみ(単位 g/人・日)(資源物 を除く排出量)	取組のめやす	—	624g(R3)				
	実績値	628g(H28)	629g	622g	681g	665g	633g
	達成状況	—	99.2%	99.7%	91.6%	95.3%	98.6%
事業系ごみ(単位t /年)(資源物を含 む排出量)	取組のめやす	—	1,748t(R3)				
	実績値	1996t(H28)	2,096t	2350t	2,064t	1,986t	1,981t
	達成状況	—	80.1%	74.4%	84.7%	88.8%	88.2%
重点的に進めていく協働の取組内容							
<p>★マイバッグの推進(レジ袋削減など) ※★は市の重点的施策</p> <p>★生ごみの減量化</p> <p>○容器包装類や使い捨て容器の削減</p> <p>○エコクッキングの推進</p>							
令和4年度の 実施計画内容 (具体的な取組)	イベント時にごみ減量、分別についての啓発。(消費者まつり、産業祭、環境フェアなど) 生ごみ処理機購入補助。 自治会等を対象としたごみの分別説明会の実施。						
実施予定日	生ごみ処理機購入補助 通年						
令和4年度の 実施内容 (具体的な取組、数的実績)	生ごみ処理機等の購入に対し助成事業を実施した。 【補助件数 機械式25件 コンポスト26件】 プラスチック容器包装などの分別収集について、広報誌に掲載し普及啓発を図った。						
実施日	通年						
取組みに対する評価	コロナ感染拡大防止のため、多くのイベントが中止となったが、広報やホームページ等で周知をし、前年度より補助件数が増加した。						

3-1-2 リユース・リペアの推進

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
リユース容器の活用	取組のめやす	—	イベントなどにおいてリユース容器が活用されています。				
	実施状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中
	達成状況	—	—	—	—	—	—
重点的に進めていく協働の取組内容							
○リユース容器の活用促進 ○フリーマーケットの普及 ○リペアセンターづくり							
令和4年度の実施計画内容 (具体的な取組)		リユース容器利用者への補助。					
実施予定日		通年					
令和4年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)		・小山広域保健衛生組合において、下坪山地内にリサイクルセンターにて、不燃系ごみの処理、リユースを行っている。 ・イベント時の飲食品提供にリユース食器を用いた団体に対し、食器レンタル費用の一部を補助した。【補助金交付件数 0件】					
実施日		通年					
取り組みに対する評価		リユース容器補助制度については、例年利用者が少ないが新型コロナウイルス感染症の影響で利用者がいなかった。リユース食器自体がまとまった数でなければ利用できないなど、制約があることも制度利用者が増えない一因かと思われる。					

3-1-2 リユース・リペアの推進

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
リユース容器の活用	取組のめやす	—	イベントなどにおいてリユース容器が活用されています。				
	実施状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中
	達成状況	—	—	—	—	—	—
重点的に進めていく協働の取組内容							
○リユース容器の活用促進 ○フリーマーケットの普及 ○リペアセンターづくり							
令和4年度の実施計画内容 (具体的な取組)		・天平の丘公園で11月に開催する「天平の芋煮会」において、芋汁の販売をリユース食器を使用し実施する。					
実施予定日		令和5年11月					
令和4年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)		新型コロナウイルス拡大により「天平の芋煮会」が中止となった。					
実施日		—					
取り組みに対する評価		イベントでのリユース食器使用については、新型コロナウイルスの影響を考慮しつつ十分検討したうえで判断する。					

3-2-1 リユース・リサイクルのしくみづくり

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
資源化率	取組のめやす	—	32%以上 (R3)				
	実績値	22.0%(H28)	22.9%	21.9%	22.4%	22.3%	21.6%
	達成状況	—	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成
最終処分率	取組のめやす	—	4%以下 (R3)				
	実績値	10.8%(H28)	6.2%	5.4%	7.3%	4.1%	3.65
	達成状況	—	未達成	未達成	未達成	未達成	達成
資源回収報奨金の 交付団体数	取組のめやす	—	75団体 (R4)				
	団体数	66団体 (H28)	64団体	63団体	48団体	47団体	45団体
	達成状況	—	85.3%	84.0%	64.0%	62.7%	60.0%
重点的に進めていく協働の取組内容							
<p>★分別の徹底 ※★は市の重点的施策</p> <p>○資源物の集団回収の推進</p> <p>○店頭回収の推進</p> <p>○リサイクルセンターの整備と活用、リサイクルの推進</p>							
令和4年度の 実施計画内容 (具体的な取組)	資源の集団回収実施団体へ報奨金を交付。 広報、ホームページ、イベントなどでごみの分別について啓発を実施。						
実施予定日	通年						
令和4年度の 実施内容 (具体的な取組、数的実績)	資源回収実施団体に報奨金を交付 資源回収報奨金交付団体 45団体 回収数量 422,164kg						
実施日	通年						
取り組みに対する評価	新型コロナウイルス感染症の影響で、集団回収の実施を見送る団体も多く、実施団体の減少となった。感染症の蔓延状況を注視し、状況に合わせて制度の周知啓発を図っていく必要がある。						

4-1-1 エネルギー消費量の低減(エネルギー使用状況チェックの普及)

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
環境家計簿などの普及	取組のめやす	—	60件(R4)				
	実施状況	推進中	8件	14件	6件	5件	4件
	達成状況	—	13.3%	23.3%	10.0%	8.3%	6.6%
重点的に進めていく協働の取組内容							
★環境家計簿によるエネルギー消費量の把握とチェックの普及 ※★は市の重点的施策 ○省エネナビなど、電力エネルギー消費量表示機器の活用促進							
令和4年度の 実施計画内容 (具体的な取組)		環境家計簿普及促進のため、広報やホームページでの周知を通して環境家計簿モニターを募集し、診断を実施する。					
実施予定日		通年					
令和4年度の 実施内容 (具体的な取組、数的実績)		環境家計簿提出件数 4件 環境家計簿提出者に対して、環境カウンセラーによる診断結果を配布した。 提出者には環境カウンセラーとの面談を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とした。					
実施日		通年					
取り組みに対する評価		広報やホームページを通じて周知を行ったが、環境家計簿提出者増加のため更なる周知が必要である。					

4-1-2 環境に配慮した省エネ型製品の利用促進

環境指標	—
重点的に進めていく協働の取組内容	
○環境に配慮した省エネ型製品の利用促進	
令和4年度の実施計画内容 (具体的な取組)	広報掲載やチラシの配布等、「COOL CHOICEとちぎ」キャンペーンへの協力により省エネ型製品の普及促進を図る。
実施予定日	随時
令和4年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	温室効果ガス排出量削減のための県民総ぐるみ行動「COOL CHOICEとちぎ」共同宣言に参加。エアコン、冷蔵庫を対象とした、省エネ家電購入応援キャンペーンを実施した。
実施日	通年
取組みに対する評価	省エネ家電購入緊急支援補助を実施し、119件。市民に省エネ型製品を普及することができた。

1-3-1 地域資源を活かした産業の推進 1-3-2 環境に配慮した産業の推進

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
認定農業者数	取組のめやす	—	310人				
	認定農業者数	288人(H28)	293人	292人	293人	296人	298人
	達成状況	—	94.5%	94.5%	94.1%	95.5%	96.1%
環境配慮の推進	取組のめやす	—	環境に配慮した事業活動をおこなう事業所が増えています。				
	実施状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中
	達成状況	—	-	-	-	-	-
エコ(ショップ&オフィス)の普及(登録数)	取組のめやす	—	エコショップ20店(R4)、エコオフィス100(R4)				
	登録数	エコショップ14店(H28) エコオフィス80事業所(H28)	エコショップ14店 エコオフィス75事業所	エコショップ14店 エコオフィス76事業所	エコショップ13店 エコオフィス73事業所	エコショップ13店 エコオフィス73事業所	エコショップ13店 エコオフィス73事業所
	達成状況	—	エコショップ70% エコオフィス75%	エコショップ70% エコオフィス76%	エコショップ65% エコオフィス73%	エコショップ65% エコオフィス73%	エコショップ65% エコオフィス73%
重点的に進めていく協働の取組内容							
<p>★エコ(ショップ&オフィス)の普及 ※★は市の重点的施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自然環境や快適環境などの保全・再生・創出の推進 ○公害の未然防止、生活環境保全対策の推進 ○省資源・省エネ対策の推進 ○市及び市民等の環境配慮行動、環境保全活動などへの協力 ○エコビジネスの育成 ○環境関連産業の育成推進 ○エコファーマー、エコプロダクツなどの普及 ○エコポイント導入の検討 							
令和4年度の実施計画内容(具体的な取組)	広報やHPを通じて周知を図り、地域農業の担い手としての認定農業者の増加を進める。						
実施予定日	通年						
令和4年度の実施内容(具体的な取組、数的実績)	地域農業の担い手として、新たに8人が誕生した。						
実施日	通年						
取り組みに対する評価	農業従事者の高齢化により離農が進む中、認定農業者を確保することができた。						

1-3-1 地域資源を活かした産業の推進 1-3-2 環境に配慮した産業の推進

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
認定農業者数	取組のめやす	—	310人				
	認定農業者数	288人(H28)	293人	292人	293人	296人	298人
	達成状況	—	94.5%	94.5%	94.1%	95.5%	96.1%
環境配慮の推進	取組のめやす	—	環境に配慮した事業活動をおこなう事業所が増えています。				
	実施状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中
	達成状況	—	—	—	—	—	—
エコ(ショップ&オフィス)の普及(登録数)	取組のめやす	—	エコショップ20店(R4)、エコオフィス100(R4)				
	登録数	エコショップ14店(H28) エコオフィス80事業所(H28)	エコショップ14店 エコオフィス75事業所	エコショップ14店 エコオフィス76事業所	エコショップ13店 エコオフィス73事業所	エコショップ13店 エコオフィス73事業所	エコショップ13店 エコオフィス73事業所
	達成状況	—	エコショップ70% エコオフィス75%	エコショップ70% エコオフィス76%	エコショップ65% エコオフィス73%	エコショップ65% エコオフィス73%	エコショップ65% エコオフィス73%
重点的に進めていく協働の取組内容							
<p>★エコ(ショップ&オフィス)の普及 ※★は市の重点的施策</p> <p>○自然環境や快適環境などの保全・再生・創出の推進</p> <p>○公害の未然防止、生活環境保全対策の推進</p> <p>○省資源・省エネ対策の推進</p> <p>○市及び市民等の環境配慮行動、環境保全活動などへの協力</p> <p>○エコビジネスの育成</p> <p>○環境関連産業の育成推進</p> <p>○エコファーマー、エコプロダクツなどの普及</p> <p>○エコポイント導入の検討</p>							
令和4年度の実施計画内容 (具体的な取組)	広報やホームページなどでエコショップ、エコオフィス制度や登録事業者の周知を実施し、新規登録事業者の参加を促す。						
実施予定日	通年						
令和4年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	ホームページなどでエコショップ、エコオフィス制度や登録事業者の周知を実施し、新規登録事業者の参加を促す。						
実施日	通年						
取り組みに対する評価	継続して新規登録事業者の参加を促し、環境に配慮した産業の推進を図る。						

5-1-1、5-1-2、5-2-1、5-3-2 しもつけの環境を知る機会の充実

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
しもつけの環境を学ぶイベントの充実	取組のめやす	—	市民団体と市及び県が連携した環境学習やイベントが充実し、多様な環境学習機会があります。				
	実施状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中
	達成状況	—	—	—	—	—	—
環境副読本の作成、環境学習教材の整備	取組のめやす	—	しもつけの環境を学ぶ情報が充実し、いつでも環境について考えられます。				
	実施状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中
	達成状況	—	—	—	—	—	—
重点的に進めていく協働の取組内容							
★環境学習拠点(環境学習センター)の整備検討 ※★は市の重点的施策							
○しもつけの環境を学ぶイベントの充実							
○環境副読本・環境情報など環境学習教材の整備と提供							
令和4年度の実施計画内容(具体的な取組)	①石橋図書館 環境学習に関する図書の展示コーナーの設置 ②国分寺図書館 使用済み乾電池の回収ボックスの設置 ③南河内図書館 ペットボトルキャップ、不要となった小型家電、使用済み乾電池の回収ボックスの設置 ④石橋図書館、国分寺図書館、南河内図書館 本のリサイクル市 ⑤国分寺公民館、石橋公民館、南河内公民館、「おもしろ理科実験」自然に親しむ会と市内公園でケイウ化石の観察 ⑥南河内東公民館 「ヨシダノチカラ」自然に親しむ会と吉田地区周辺で見ることができる自然 ⑦市内4公民館 ペットボトルキャップ回収ボックスの設置						
実施予定日	① 4/1～6月中旬予定 ②・③ ペットボトルキャップ、不要となった小型家電、使用済み乾電池の回収ボックスの設置(通年) ④ 石橋図書館:書籍版と雑誌版の計2回予定 国分寺図書館:書籍版2/23～26、雑誌版11/23～27 南河内図書館:書籍版と雑誌版の計2回予定 ⑤国分寺7/24、石橋9/25、南河内7/31 ⑥5/31 ⑦通年						

<p>令和4年度の 実施内容 (具体的な取組、数的実績)</p>	<p>①生物多様性をテーマとした環境に関する展示(展示数76冊) ②国分寺図書館 使用済み乾電池の回収ボックスの設置 ③南河内図書館 ペットボトルキャップ、不要となった小型家電、使用済み乾電池の回収ボックスの設置 ④石橋図書館(書籍1,320点、雑誌947点) ④国分寺図書館(書籍1,853点、雑誌742点) ④南河内図書館(書籍2,221点、雑誌598点)</p>
<p>実施日</p>	<p>① 4/2～6/30 ② ③ 通年 ④ 石橋図書館(書籍3/1～3/30、雑誌10/27、29、30の3日間開催) 国分寺図書館(書籍2/23～2/26※5/21までコーナー設置、雑誌11/23～11/27※12/13までコーナー設置) 南河内図書館(書籍11/12・13※11/13以降コーナー設置、雑誌3/18・19・21※3/21以降コーナー設置)</p>
<p>取り組みに対する評価</p>	<p>①生物多様性をテーマとした展示をカウンター前に設置した。多くの来館者に関心を持っていただける展示となった。</p> <p>②③来館者が必ず通る玄関ロビーに設置している。図書館利用の有無に関わらず回収ボックスを利用している様子が見受けられ、回収ボックスが定着しているといえる。</p> <p>④石橋図書館:雑誌リサイクルは3日間の開催とした。日程や時間を分けて雑誌を提供したことで多くの方に還元することができた。書籍リサイクルは、一般開催前に市内各施設に事前提供を実施し資料の有効活用を図った。どちらのリサイクルも開館前から並んで待っている方もおり、市民にリサイクルが周知されていると実感した。期間終了後もはコーナーに常設したところ、多くの市民に資料を還元する事ができた。</p> <p>国分寺図書館:雑誌版はケーブルテレビの取材が入ったり、初日は開館前から15人並ぶなど事業への関心の高さが伺えた。初日は人数・滞在時間に制限を設け、担当者が常駐して入場整理をすることにより混雑することなくスムーズに実施できた。書籍版は、一般開催前に近隣教育施設等の生涯学習関連団体に事前提供を行った。期間終了後もコーナーとして常設したためより多くの方に資料を還元できた。</p> <p>南河内図書館:図書は市内各施設へ事前提供を実施した。開催時、混雑した際は感染症対策として一時的に人数制限をした。雑誌は3日間に分けて少量ずつ提供をした。期間終了後もフロアにて残った資料の提供をしたことで多くの市民の方に還元することが出来た。</p>

5-2-1 環境交流の促進(環境交流機会の充実)(環境ネットワークづくり)

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
環境フォーラムなどの定期開催	取組のめやす	—	毎年1回開催。多くの市民、市民団体が参加し、環境交流を深めています。				
	実施状況	年1回(H28)	平成31年2月開催	中止	中止	令和4年2月	令和5年1月
	達成状況	—	達成	未達成	未達成	達成	達成
重点的に進めていく協働の取組内容							
★環境フォーラムなどの定期開催と参加促進 ※★は市の重点的施策 ★市民団体との連携によるエコイベントの実施 ○環境学習・環境保全活動機会の提供と参加促進 ○エコイベントなど環境に関するイベントの充実と参加促進 ○県との連携によるエコイベントの実施							
令和4年度の実施計画内容 (具体的な取組)	市民へ環境情報を提供し知識の普及を図り、環境に関する様々な展示や体験を通じて、市民一人ひとりが環境にやさしい暮らしについて考え、実践していく契機とすることを目的として、しもつけ環境市民会議との協働により、しもつけ環境フェアを開催する。						
実施予定日	令和5年2～3月頃						
令和4年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	産業祭への出店⇒中止 消費者祭⇒参加 エコリサイクルフェア⇒中止						
実施日	消費者まつり・・令和5年1月29日(日)から2月5日(日)						
取り組みに対する評価	市民へ環境情報を提供し知識の普及を図り、環境に関する様々な展示や体験を通じて、市民一人ひとりが環境にやさしい暮らしについて考える機会をしもつけ環境市民会議との協働により、開催することができた。						

5-2-1、5-3-1 環境情報の発信・情報交流の充実

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
市民活動支援サイト「Youがおネット」 環境・みどりカテゴリ登録団体数	取組のめやす	—	10団体 (R4)				
	登録数	5団体(H28)	9団体	10団体	11団体	11団体	11団体
	達成状況	—	90.0%	達成	達成	達成	達成
重点的に進めていく協働の取組内容							
○市民等の環境保全活動情報の整備と発信							
令和4年度の 実施計画内容 (具体的な取組)	環境基本計画に基づいた取組や環境状況を取りまとめ、「しもつけの環境」令和3年度版を作成し公表する。						
実施予定日	年内						
令和4年度の 実施内容 (具体的な取組、数的実績)	「しもつけの環境」を作成し、市の環境状況や環境の保全についての取り組みを公表した。						
実施日	年内						
取り組みに対する評価	ホームページに掲載し、下野市の環境情報を提供することができた。						

5-2-2 しもつけ環境市民会議との連携

重点的に進めていく協働の取組内容	
★「しもつけ環境市民会議」の活動への協力・支援 ※★は市の重点的施策 ★環境フォーラムの開催と環境交流の推進など	
令和4年度の実施計画内容 (具体的な取組)	しもつけ環境市民会議との協働により「しもつけ環境フェア」を開催する。 しもつけ環境市民会議運営委員会を開催し、環境フェア他イベントの企画や市民会議の活動について協議を行う。
実施予定日	しもつけ環境市民会議運営委員会を2か月に1回程度開催予定
令和4年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	しもつけ環境市民会議運営委員会を4回開催 環境フェア開催
実施日	環境フェア令和5年1月29日(日)から2月5日(日)まで
取り組みに対する評価	しもつけ環境市民会議との協働で、「しもつけ環境フェア」を消費者まつりと同時開催することができた。 今回は、石橋公民会で開催をし、公民館利用者など多くの方へ周知することができた。

5-3-1 環境情報の整備と発信(調査等含む)・公開

環境指標		H28(当初)	H30	R元	R2	R3	R4
「しもつけの環境」の発信	取組のめやす	—	年1回(R4)、広報やホームページ等で等での発信				
	実施状況	年1回(H28)	10月号広報掲載	市ホームページ掲載	市ホームページ掲載	市ホームページ掲載	市ホームページ掲載
	達成状況	—	達成	達成	達成	達成	達成
重点的に進めていく協働の取組内容							
<p>★「しもつけの環境」としての環境報告・環境情報の整備及び市のホームページでの発信 ※★は市の重点的施策</p> <p>○環境調査の実施・調査結果の整備</p> <p>○環境状況、計画の進みぐあいの整理(環境報告書の作成など)</p> <p>○市民等の環境保全行動の情報整理</p> <p>○環境学習教材の整備・充実(再掲)</p>							
令和4年度の実施計画内容 (具体的な取組)		「しもつけの環境」令和3年度版を作成し、ホームページ等で公表する。 必要に応じて県と連携を図り、大気、水質、騒音、振動、土壌などの調査を実施する。					
実施予定日		年内					
令和4年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)		「しもつけの環境」を作成し、市の環境状況や環境の保全についての取り組みを公表した。					
実施日		年内					
取り組みに対する評価		ホームページに掲載し、下野市の環境情報を提供することができた。					